



報道機関各位

(内閣府モデル事業)

避難生活支援リーダー/サポーター研修の参加者募集について

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材を育成します

災害の激甚化により災害時の避難生活が長期化することで、避難生活における様々なストレスによって災害関連死の発生が懸念されています。実際の避難所の運営は避難者だけでなく、地域の様々な立場の方の協力が不可欠です。

本研修を通して、自分が被災者となった時の心構えだけでなく、被災者とのコミュニケーションや具体的な環境向上のためのスキルを体系的に学ぶことで、地域が一体となって災害に強い町づくりを目指すため、本研修の参加者を募集します。

日 時

令和7年2月1日(土)、2日(日) 午前10時から午後4時まで

場 所

松島コミュニティセンター

内 容

- ・内閣府派遣講師による、避難所運営演習  
2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。
- ・eラーニングによる事前学習(20分程度×8コマ)  
避難生活における基礎知識、支援者としての心構え、避難所運営の知識とスキル等

その他

- ・定員(50名)を超えた場合、受付は終了しますが、当日の見学は自由です。
- ・申込み方法など詳細はチラシをご覧ください。
- ・令和5年度に同事業を予定しておりましたが、能登半島地震の影響で中止となりました。

添付資料

無

総務課 危機管理係  
(課長) 毛利岳夫 (担当) 小野智弘  
電 話 : 0265-79-3111 (内線) 1133  
F A X : 0265-79-0230  
E-mail : soumu@town.minowa.lg.jp

# 避難生活支援

## リーダー／サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

災害時の避難生活の環境向上に貢献できる  
地域の人材を育成します

参加  
無料

定員あり

※定員に達し次第  
受付終了

近年、災害の多発や避難の長期化に伴う災害関連死の増加が  
ますます懸念されています。

そのため、避難生活の環境向上に関わる

地域の様々な立場の方の協力が不可欠です。

そこで、被災者とのコミュニケーションや具体的な環境向上のための  
スキルを体系的に学ぶことができる研修を実施します。

この研修では、

- ①事前学習：オンデマンド講座(動画視聴)の受講と、
- ②避難所運営演習(2日間)にご参加いただきます。

詳細は裏面へ！

### 1 事前学習：オンデマンド講座

eラーニングシステムで、8コマ(1コマ20分程度)の動画を②避難所運営演習の開催前までに視聴していただきます。

支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めます。

※オンデマンド講座はインターネット上の専用ウェブページからご視聴いただけます。

※お申し込み完了後、オンデマンド講座視聴用のURL、ID、パスワードをメールにてお送りいたします。

### 2 避難所運営演習

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや  
被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

1日目 令和7年2月1日(土) 10:00～16:00

2日目 令和7年2月2日(日) 10:00～16:00

会場

松島コミュニティセンター

〒399-4601

長野県上伊那郡箕輪町大字松島8440番地

※駐車場あり

持ち物

筆記用具、研修テキスト、昼食、  
飲み物、バインダー(クリップボード)

# 研修概要

## 1 事前学習：オンデマンド講座の受講

支援者としての基礎知識や役立つスキルについて、研修テキスト(※)の中から特に重要な点を深めます。

### オンデマンド講座の概要

避難生活支援リーダー／サポーター育成の必要性、ボランティア・支援者としての心構え・姿勢、災害「支援」の基礎知識、多様な被災者への配慮・ニーズ対応、避難所運営の知識とスキルなど

※オンデマンド講座は、インターネット上の専用ウェブページからご視聴いただけます。

お申し込み完了後、オンデマンド講座視聴用のURL、ID、パスワードをメールにてお送りいたします。  
※インターネットからの視聴が難しい方向けに視聴会を実施いたします。詳細は個別にお知らせします。

## 2 避難所運営演習の参加

2日間の演習を通じて、避難生活の環境向上のためのスキルや被災者とのコミュニケーションの基礎などを学びます。

### 避難所運営演習の概要

- ・1日目 多様な被災者の心情や状況の理解  
避難生活の課題と生活環境の整備
- ・2日目 被災者とのコミュニケーション  
避難所運営の担い手との連携・協働



### 講師



浦野 愛 (うらの あい) 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード／常務理事

阪神・淡路大震災では、大学生のボランティアネットワークに所属し、被災者支援にあたる。卒業後、特別養護老人ホームデイサービスセンターで介護職として勤務し、レスキューストックヤードの設立と同時に事務局スタッフとなる。2004年より事務局長、2009年より常務理事を務める。避難所運営支援や災害時要配慮者への支援事業を中心に、災害ボランティア等、各種講演会・講座講師、支援プログラムの企画・運営を行っている。令和6年能登半島地震では石川県穴水町の長期支援に関わる。社会福祉士。



辛嶋 友香里 (からしま ゆかり) ピースボート災害支援センター／現地コーディネーター

2011年、東日本大震災をきっかけにPBVの初期運営メンバーとして支援に携わり、職員となる。全国各地で講演やPBVが持つ各種防災・減災プログラムの研修講師としても活動中。国内災害の緊急支援も担当。直近では、コロナ禍における令和2年7月豪雨(熊本県)、2021年熱海市土砂災害(静岡県)、8月豪雨災害(佐賀県)、令和6年能登半島地震などで、被災地の現地コーディネーターとして災害支援にあたっている。

## 申込・窓口

右のQRコードを読み込み、必要事項を入力してお申込みいただくか、下記までご連絡ください。

※定員(50名)に達した時点で締め切らせていただきます。

箕輪町役場 総務課 危機管理係

電話 0265-79-3144 (内線1133) ファックス 0265-79-0230

申込用 QR コード



※QRコードは  
(株)デンソーウェブの  
登録商標です

## 研修内容に 関する問合せ

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー／サポーター研修会事務局  
株式会社ダイナックス都市環境研究所 (担当：津賀・大宮)

TEL 03-5402-5355

MAIL leader-supporter@dynax-eco.com